

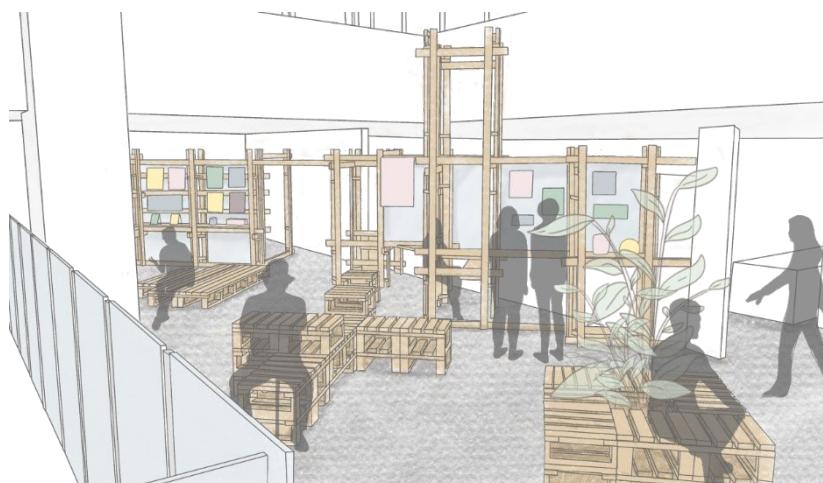
九州工業大学大学院生が戸畠区高校生の声をかたちに！ -戸畠区役所2階スペースに「若者の居場所」誕生！完成披露イベントのご案内-

国立大学法人九州工業大学では、戸畠区役所と連携し、同区役所2階のフリースペースを活用した「若者の居場所づくり」を推進しています。本プロジェクトは、「若者が気軽に集まれる場所がほしい」といった戸畠区内の高校生の声をきっかけにスタートしました。

本学大学院工学府「建築デザイン特論」(指導:大学院工学研究院建設社会工学研究系 石塚 直登助教)を履修する大学院生16名が、地元の高校生へのヒアリングやワークショップ、地域課題の分析を通して、空間の在り方を考え、設計を担当しました。

このたび、スペースの完成にあわせて完成披露イベントを下記の通り開催します。

つきましては、時節柄ご多用とは存じますが、当日の取材についてご検討いただけますと幸いです。



完成イメージパース

■「若者の居場所」完成披露イベント

開催日時	2025年12月21日（日）11:30～12:00 ※戸畠区役所主催「とばたハートてらす」オープニングセレモニー内で「若者の居場所」完成披露イベントを行います。
会場	戸畠区役所 2階 フリースペース（北九州市戸畠区千防1丁目1番1号）
内 容	<ul style="list-style-type: none">戸畠区長(石川達郎氏)挨拶高校生、九工大院生、大英産業株式会社によるプロジェクトの経緯と想い等をプレゼンテーションスペースのネーミング（愛称）披露記念撮影珈琲で乾杯（ご協力：丸越珈琲）

■プロジェクトの背景・目的

本プロジェクトは、戸畠区内の高校生からの声を受けて始動しました。本学大学院工学府「建築デザイン特論」（指導：大学院工学研究院建設社会工学研究系 石塚 直登助教）を履修する大学院工学府工学専攻博士前期課程1年の16名が、戸畠区役所2階の空きスペースを活用し、地域課題の解決に向けた空間設計の提案を行います。

なお、本取り組みでは、北九州市産材の利用拡大を目的とした木材利用促進プロジェクト「KiTAQ WOOD」を活用し、施工者である大英産業株式会社の協力を得て実現を目指しています。また、本学 建築デザイン研究室（石塚直登研究室）で、大学院生の設計案を実施設計へブラッシュアップする作業を行いました。



戸畠区役所2階の空きスペース写真

設計スペースの概要

設計場所 : 戸畠区役所2階（北九州市戸畠区千防1-1-1）

延床面積 : 約84m²

■これまでの活動について

2025年9月まで	戸畠区主催で高校生にヒアリングを2回実施。「戸畠区には中高生が気軽に立ち寄れる公共の居場所が少ない」といった基本的な意見が出てきました。
10月5日	戸畠区大学・高校合同学園祭「文教祭」にて、高校生7名と大学院生（建築デザイン研究室）が空間のアイデア出しワークショップを実施。さらに、高校生・大学院生が講師となり、小中学生とともに、木工ワークショップを開催し、区役所のスペースに設置予定の椅子20脚を制作しました。
10月中旬～下旬	大学院の演習を通して、大学院生16名が設計案を作成。
11月7日	大学院生によるデザイン・活用案の最終プレゼンテーション
11月～12月	建築デザイン研究室（石塚直登研究室）と大英産業株式会社で施工に向けた検討を重ね、実施設計へのブラッシュアップを実施しました。
12月21日	「若者の居場所」完成披露イベント

※詳細につきましては、添付の戸畠区役所より配信のリリース原稿をご確認ください。

【報道に関するお問い合わせ】

国立大学法人 九州工業大学 管理本部 総務課 広報係

TEL : 093-884-3007

E-mail : pr-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp